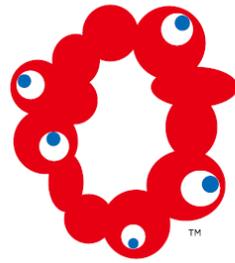


2025年日本国際博覧会

ジュニア EXPO 2025



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

©Expo 2025

副教材版

ジュニアEXPO2025 教育プログラム × RESAS

～データ分析から、地域の特徴・SDGs
課題を発見し、解決アイデアを導く～



内閣府地方創生推進室作成

目次

1. 地域のデータを学ぶ

2. 地域のデータを使おう（実践編）



農業経営者の高齢化、農業の担い手
産業構造マップ>農業>農業者分析



医療・介護サービスの地域格差、医療・介護体制
医療・福祉マップ>医療需給
>看護需給



社会教育行政の状況、地域格差
まちづくりマップ：>社会教育施設>講座利用状況



地域別・製品別エネルギー消費量
産業構造マップ>エネルギー>エネルギー消費分析



地域製造業の実態把握
産業構造マップ>製造業>製造業の構造>事業所数の変化
>製造業出荷額
>現金給与総額の変化



賃金格差、職業のミスマッチ
雇用>一人当たり賃金
>求人・求職者構造分析>一人当たり賃金職
>求人・求職者構造分析「職業ミスマッチの状況を見る」
>求人・求職者構造分析「他地域と比較する」



地域の雇用
雇用>有効求人倍率>求人情報



人口減少、少子高齢化
人口マップ>人口増減



水産業の状況
水産業>海面漁業者分析>海面漁業の就業者数
>民宿・遊漁船業を営む経営体数減少
>漁業活性化の取組を行っている漁業地区数



林業の状況
林業>林業総収入>林業総収入
>林産物販売金額体

3. その他ツール紹介

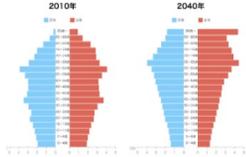
- 地域経済を活性化する上で、**地域の現状・実態の正確な把握**が必要不可欠。
- このため、地域経済に関連する様々な**ビッグデータ**を「見える化」するシステム (RESAS) を構築し、地方創生版・三本の矢の「情報支援」として、2015年4月より提供。
- 地域のデータ分析の「入り口」として、**初心者でも簡単に使えるシステムを実現**。各自治体が「地方版デジタル田園都市国家構想総合戦略」のKPIを設定する際など、地域政策の現場で幅広く活用。



地域経済分析システム (RESAS) マップ一覧

<https://resas.go.jp>

①人口マップ



人口推計・推移、人口ピラミッド、転入転出等が地域ごとに比較しながら把握可能

②地域経済循環マップ



自治体の生産・分配・支出における金の流入・流出が把握可能

③産業構造マップ



地域の製造業、卸売・小売業、農林水産業の構造が把握可能

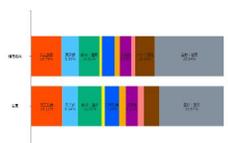
総メニュー数の推移
 <スタート時> <現在>
 25メニュー (2015年) → 86メニュー (2023年8月)
 ※現在公開中のメニュー数

④企業活動マップ



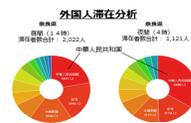
地域の創業比率や黒字赤字企業比率、特許情報等が把握可能

⑤消費マップ



POSデータによる消費の傾向や外国人の消費構造が把握可能

⑥観光マップ



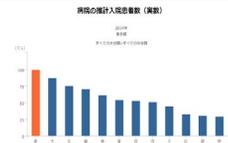
国・地域別外国人の滞在状況等のインバウンド動向や、宿泊者の動向等が把握可能

⑦まちづくりマップ



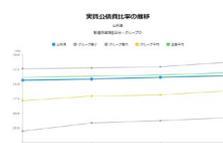
人の流動や事業所立地動向、不動産取引状況など、まちづくり関係の情報が把握可能

⑧医療・福祉マップ



地域の雇用や医療・介護について、需要面や供給面からの把握が可能

⑨地方財政マップ



各自治体の財政状況が把握可能

RESAS上で使えるデータの一覧は [こちら](#) から確認できます。

(https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/pdf/resas_update.pdf)

地域経済分析システム (RESAS) のデータ一覧 <ver.61>

令和6年3月
 内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
 内閣府 地方創生推進室

データ活用サイト「RESAS Portal」

- ▶ デジタル田園都市国家構想に対応し、地域経済に関するデータの利活用を支援するためのポータルサイトとして、2022年9月に開設。
- ▶ 地域のデータを活用した政策立案事例を検索できるデータベースのほか、地域課題別のデータ分析の視点や分析手法を紹介する地域課題分析ナビゲーション、RESAS等のEBPMツールの使い方紹介などのコンテンツを掲載。

RESAS Portal トップページ



データ活用事例 検索データベース



RESAS Portal

<https://resas-portal.go.jp/>



地域課題分析ナビゲーション

- ▶ 地域でデータを活用した政策立案を支援するため、総合戦略等によく扱われるテーマ（地域課題）について、EBPMの流れやデータ分析手法を紹介する参考資料として、地域課題分析ナビゲーションを整備。
- ▶ 各テーマ（地域課題）別に、分析の視点や使うべきデータ、基礎的な統計知識を記載。
- ▶ 地域探究等の学習時にデータ分析フローの説明資料として活用が可能。

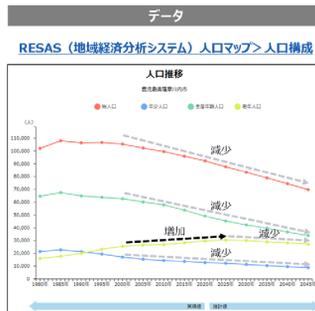
地域課題分析ナビゲーションのサンプル（テーマ：地域の人口減少）

分析の全体像：ステップに沿って分析を行うことで、優先的に取り組むべき人口課題を特定する

分析フロー	分析の観眼	分析データ
1 人口構成を把握する	地域の人口推移及び人口構成の分析から、人口がどのように推移してきたか、今後どうなるかを把握する	・人口推移 ・人口ピラミッド
2 人口増減を把握する	人口増減の内訳（年齢別区分、自然増減（出生数、死亡数）、社会増減（転入・転出数））を分析し、地域の人口の変化がどのような理由で起こっているかを把握する	・人口増減 ・自然増減・社会増減の推移（年別） ・出生数・死亡数・転入数・転出数
3 自然増減を把握する	人口変化の1因である自然増減について、出生数および地域の少子化の背景（未婚率、有配偶出生率など）を分析することで、出生数の増減の要因を把握する	・合計特殊出生率と人口推移 ・地域少子化指標
4 社会増減を把握する	人口変化の1因である社会増減について、世代別、地域別での転入・転出を分析し、転入促進・転出抑制すべき世代、地域を把握する	・年齢別移動動向の相対的分析 ・From-to分析（元住人口）
5 将来人口推計を把握する	地域の人口が将来、自然増減、社会増減のどちらの影響をより大きく受けるかを推定し、改善すべき増減要因を把握する	・将来人口推計
6 人口構成をより詳細に把握する	地域の人口構成をより細かく地域区分で分析することにより、課題を抱えている地域を把握する	・人口ピラミッドの産業別・性別加工 ・産業別・性別別（住居基本世帯人口）別年齢別移動動向別一覧表の閲覧・年齢別人口
7 出生数の増減の要因を深層する	自然増減について、より詳細なデータで分析することで、出生数を増やすために注力すべき施策の検討を行う	・産児希望（人口動態統計調査） ・未婚率・未婚率・出生率（年齢別）・未婚率 ・未婚率・未婚率・出生率（年齢別）・未婚率 ・未婚率・未婚率・出生率（年齢別）・未婚率
8 転入転出の要因を深層する	社会増減について、より詳細なデータで分析することで、転入促進・転出抑制のために注力すべき施策の検討を行う	・サンプリングデータで表示 ※地域により、データの有用性が異なります

人口推移

自地域の人口推移及び人口構成を分析して、人口がどのように変化して、今後どうなるかを把握します



分析の視点

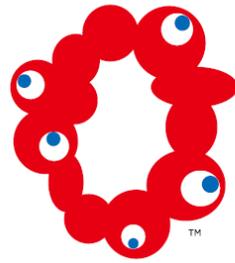
- ・ 地域の働き手として区分される生産年齢人口と、被扶養者となる年少人口、老年人口の3区分に分けて人口の推移を分析することで、人口構造の変化の傾向を大まかに把握します。年少高齢化の進む日本では、老年人口のみ増加傾向にある地域が多いです。
(分析結果の例)
▶ 老年人口は2000年→2025年まで継続的に増加し、その後は減少傾向へ転ずる見込み
- ・ より詳細に分析するときは、人口ピラミッドから5歳刻みで分析することができます。
(分析結果の例)
▶ 生産年齢人口及び年少人口は2000年以降継続的に減少傾向となっており、老年人口の増加数よりもそれらの減少数が上回るため、総人口も減少する見込み

基礎知識

- ・ 年齢別人口は、年少人口、生産年齢人口、老年人口に分けられます。
▶ 年少人口：0歳～14歳の人口を指します。
▶ 生産年齢人口：15歳～64歳の人口を指します。高齢社会とは、この人口が相対的に減少することです。
▶ 老年人口：65歳以上の人口を指します。
- ・ 日本全体では、2065年に老年人口の割合が約4割に高まる一方、生産年齢人口の割合は約5割に低下する見込みです。

2025年日本国際博覧会

ジュニア EXPO 2025



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

©Expo 2025

地域のデータを使おう (実践編)



2 飢餓をゼロに



地域の品目別の農業産出額から、地域で主に生産されている作物の把握することができます。また、農業経営者の年齢構成グラフにより、農業経営者の高齢化が進み、数年後、十数年後には、農業の担い手が不足することの予測ができます。他地域との比較や年代による変化も見られます。

農業経営者の高齢化が進み農業の担い手不足が生じれば、日本国内で生産される食糧が減り、食糧不足や食糧自給率の低下を招く可能性があります。自地域の農業はどのような状況で、危機を乗り越えるためにはどうしたらよいのでしょうか。

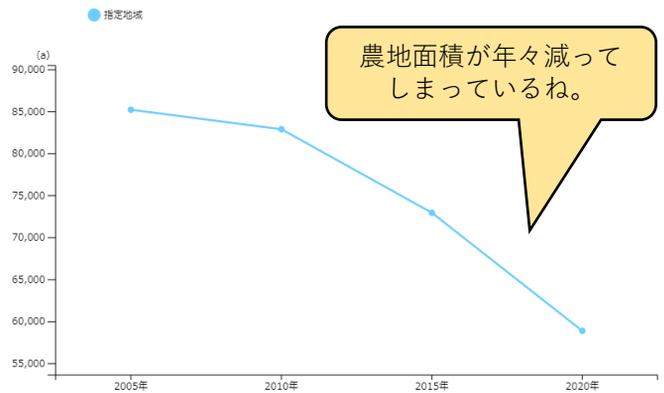
品目別の農業算出額を表示（石川県加賀市）

※2020年データ

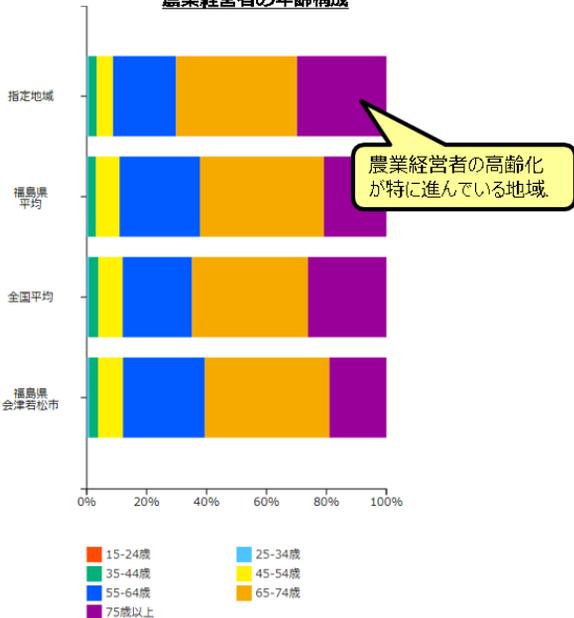


経営耕地面積（総面積）

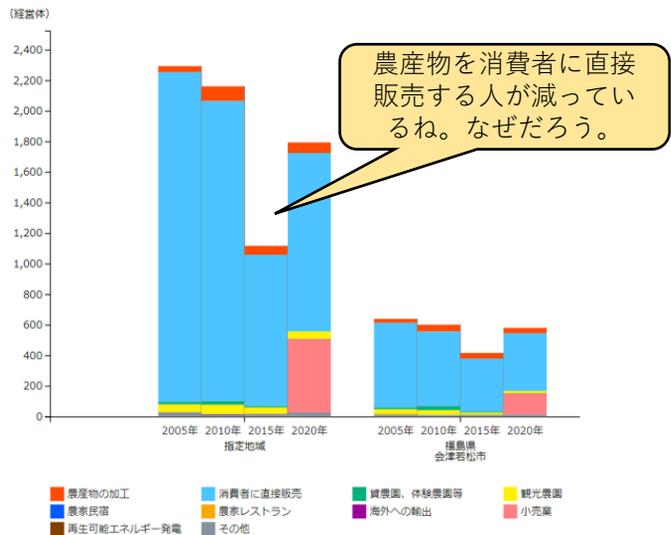
指定地域：秋田県雄勝町
農地区分：すべての農地区分



農業経営者の年齢構成



農業生産関連事業の実施状況（経営体数）



※「農業生産関連事業」とは、農産物の加工、観光農園、農家民宿等、農業生産に関連した事業。

3 すべての人に健康と福祉を

人口あたりの病床数が地域ごとに比較できます。地域により医療を受けられる格差が生じていないでしょうか。皆が等しく医療を受けられる社会実現のためにどうしたらいいでしょうか。

医療供給（人口10万人当たり病床数）

2020年 高知県



全国的に見て、高知、鹿児島が人口あたりの病床数が多い地域であることが分かるよ。

流入患者数・流出患者数（すべての傷病分類）

都道府県→都道府県

栃木県
2020年
病院病床

流入患者数

流出患者数



栃木県は他の都道府県に比べて、他都道府県からの流入患者数の割合が多いよ。（約10%）

3 すべての人に健康と福祉を

在宅サービス、居住系サービス、施設サービスごとに割合を見ることができ、地域の介護支援体制を把握することができます。地域で介護を必要とする人口あたりの介護施設の数もデータで見ることができます。

地域の介護サービスはどのような状況でしょうか。人口あたりの介護施設の数は適切でしょうか。

介護供給（65歳以上人口10万人あたり施設・事業所数）

和歌山県（2020年度）



全国的に見て、和歌山県が人口あたりの介護施設・事業所数が多い地域であることが分かるよ。

施設・事業所数の構成

和歌山県（2020年度）

●在宅サービス ●居住系サービス ●施設サービス



和歌山県の施設・事業所数を分析すると、全国平均に比べて在宅サービスの割合が高く、在宅介護の支援体制が充実しているみたいだね。

4 質の高い教育をみんなに

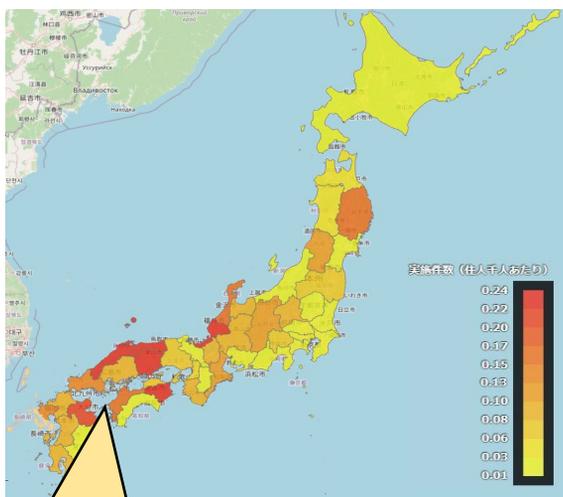
小学校や中学校などの教育機関以外の学びの場はどんなところがあるでしょうか。公民館や図書館、博物館、劇場等、学校以外でも、学びの場はたくさんあります。

RESASの教育施設・講座利用状況データを見ることで、どの地域がどんな教育に力を入れているのか、どの地域がどの教育分野に強いのかを把握することができます。

RESASデータで大体の傾向を掴んだ後、なぜその地域では博物館、劇場が多いのかなど、地域の文化や歴史、産業を深掘りして調べてみましょう。

ヒートマップで講座の実施状況を分析。

2018年、公民館での「パソコン・IT」講座の人口あたりの実施件数

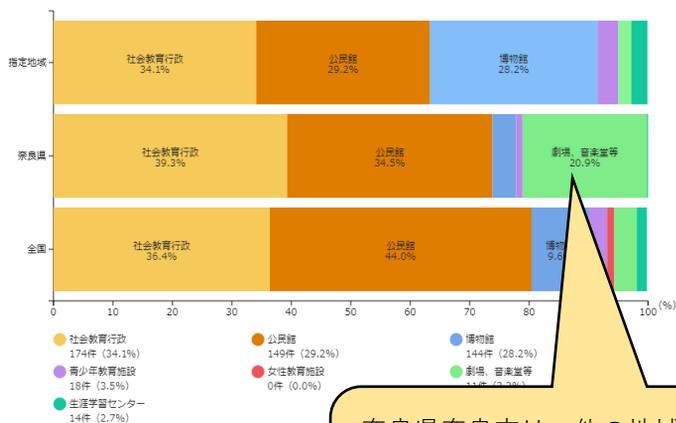


中国地方を中心に、パソコンやITといった「デジタルに関連する講座」で、人口あたりの実施件数が多いことが分かるね。

人口は全国平均以下も、学級講座の参加者数は全国平均を上回り、社会教育への取組に力が入っていることが分かるね。

学級・講座の実施主体の割合

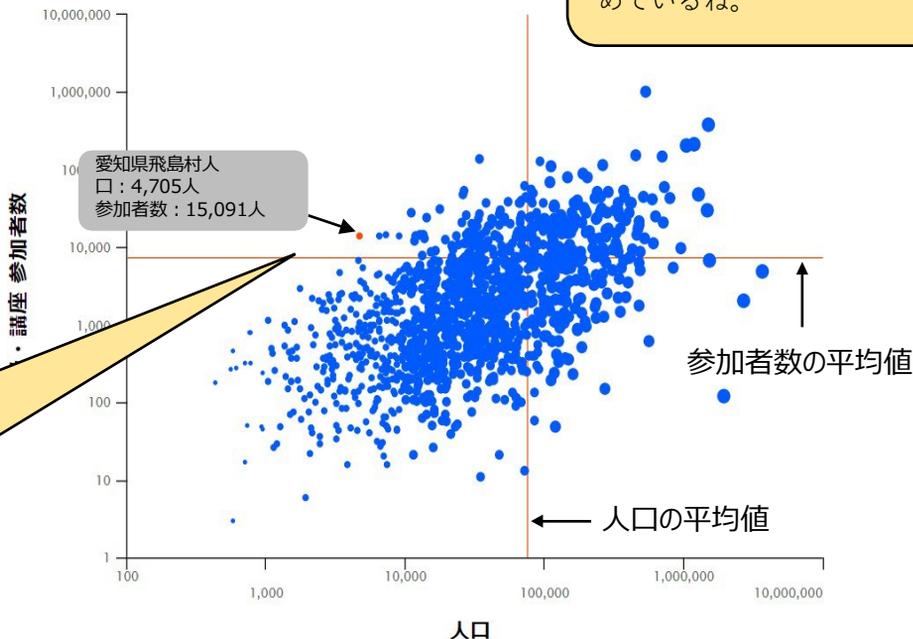
すべての学習分野>すべての学習内容
実施件数 (実数)
2018年
奈良県奈良市



奈良県奈良市は、他の地域と比べて「劇場・音楽堂等」の施設が高い割合を占めているね。

散布図で自治体の立ち位置を分析。

2018年、社会教育行政が実施主体の学級・講座参加者数



※社会教育行政とは、「教育委員会と首長部局」を指す。



企業・事業所部門、家庭部門および運輸部門について、都道府県別・エネルギー資源別にエネルギー消費量を把握できます。温室効果ガス対策の実行計画の作成などに活用されています。

あなたの地域は、どのエネルギー資源に依存しているのでしょうか。また、その資源価格が上昇したら、何が起こるのでしょうか。

2019年

需要部門：運輸>旅客>乗用車

エネルギー資源：石油製品（うち軽質油製品）

・乗用車の石油製品（うち軽質油製品）における、エネルギー消費量は、愛知県が最も多く、関東圏では、東京都よりも隣接する埼玉県や神奈川県の方が多いことが分かる。



2019年

需要部門：家庭

エネルギー資源：石油製品（うち軽質油製品）

・家庭の石油製品（うち軽質油製品）における、エネルギー消費量は、西日本よりも東日本（特に北海道や東北地域）の方が多いことが分かる。



※軽質油製品は、ナフサ、ガソリン、ジェット燃料油、灯油、軽油が含まれる。

8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



地域で生産が盛んな製造業や製造品出荷額など、地域の製造業の特徴がわかります。

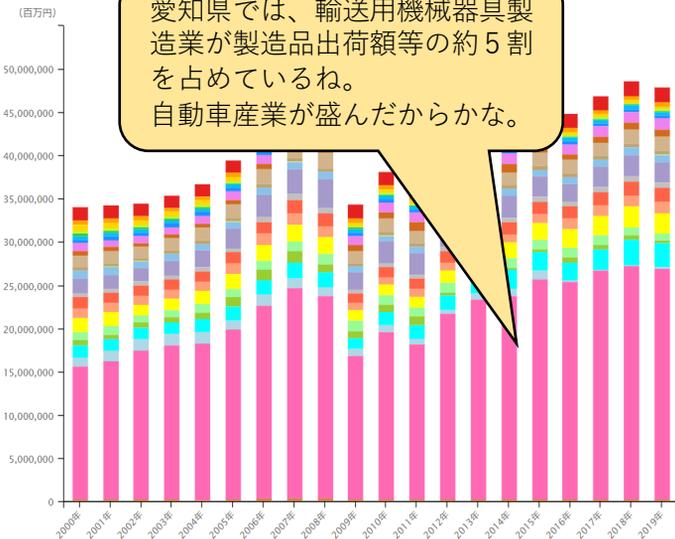
製造業は、地域の経済成長を支える重要な産業の一つです。新たな技術開発や革新にも繋がる産業であるため、地域の製造業を把握することで、その地域の将来の経済成長、新たな産業創出の必要性についても考えることができます。

他地域と比較することで、より地域の製造業の特徴や課題が見えてくるかもしれません。

製造品出荷額等の時系列推移

(2000年～2019年) 愛知県
製造業>すべての中分類

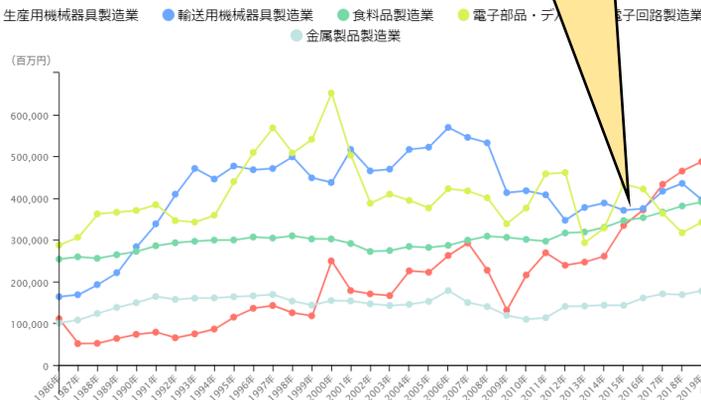
愛知県では、輸送用機械器具製造業が製造品出荷額等の約5割を占めているね。
自動車産業が盛んだからかな。



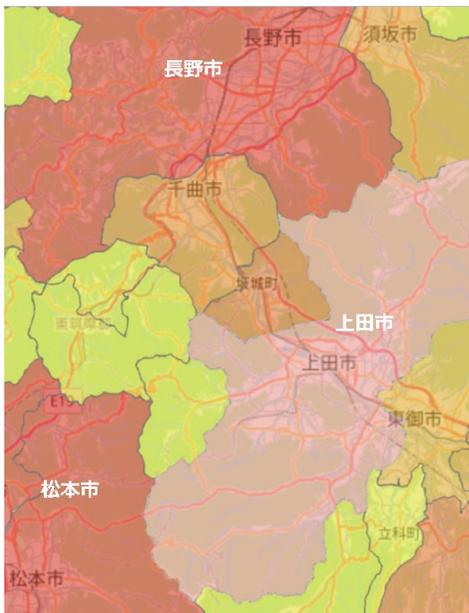
熊本県では、2014年から、「生産用機械器具製造業」の出荷額が急速に伸びているね。なぜだろう。

製造品出荷額等(実数)の推移

熊本県
製造業すべての中分類



製品出荷額をヒートマップで表示



製造品出荷額の高さを見ると、上田市は長野県の中で第4位だね。

ランキングで上位・下位・地域の立ち位置を把握

長野県上田市 2020年	全国
都道府県内	
4位	141位
上位市区町村	
1位 愛知県豊田市	
2位 千葉県市原市	
3位 大阪府堺市	

8 働きがいも経済成長も

11 住み続けられるまちづくりを

10 人や国の不平等をなくそう

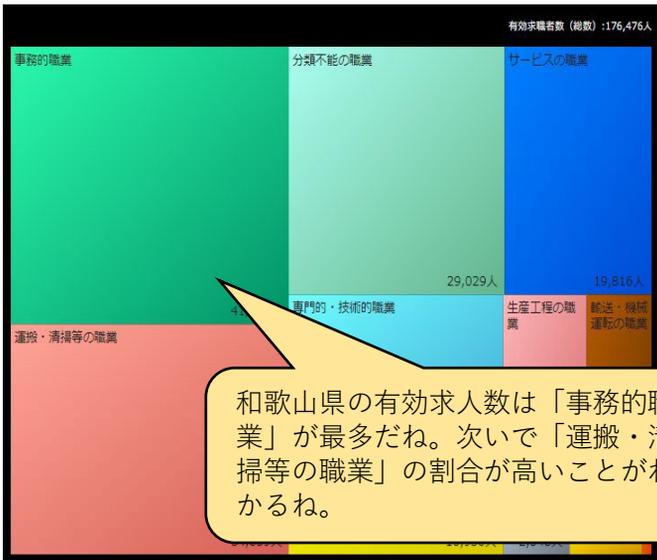
働きがいをもって働くには、賃金や、やりたい仕事に就けているかが重要になります。やりがいを感じるためにも、希望する職業が、住む地域にあることが大事です。そうでないと、仕事がある地域に人が出て行ってしまうことになります。

自地域の賃金はどれほどの高さか、募集中の職業と就きたい職業が同じ数になっていない「職業のミスマッチ」が起こっていないかなどを、データから考えることができます。

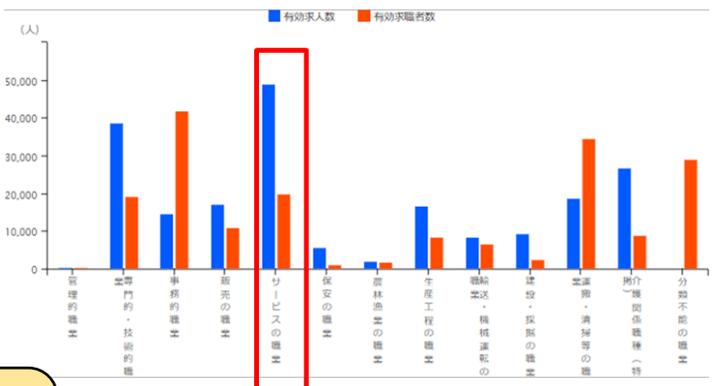
皆さんの住んでいる町の状況はどうなっているのでしょうか。

分析例) 表示年：2021年度 / 対象地域：和歌山県

有効求人数・有効求職者数



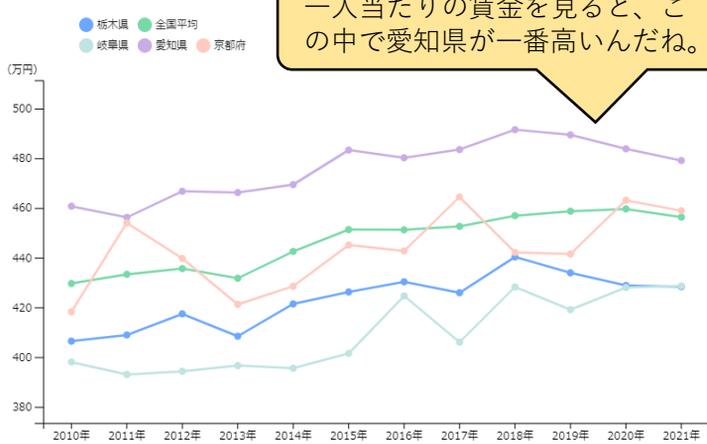
和歌山県の有効求人数は「事務的職業」が最多だね。次いで「運搬・清掃等の職業」の割合が高いことがわかるね。



和歌山県では「サービスの職業」の有効求人数は多いが、有効求職者数はその半分以下で雇用のミスマッチ状況にある。

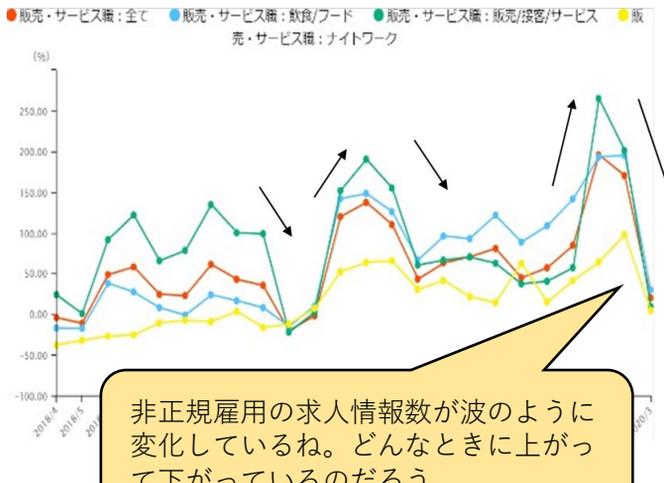
一人当たり賃金

すべての大分類 > すべての中分類



求人情報数の推移 (非正規雇用)

北海道札幌市中央区
前年同月比



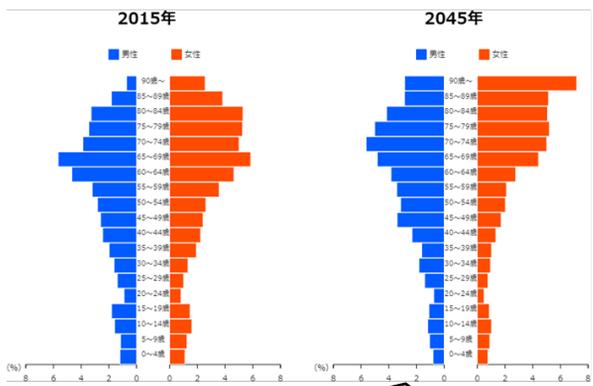


11 住み続けられるまちづくりを

持続可能な街の実現のためには、人口を維持することが重要です。人口減少に陥ると、働き手が減り、サービス供給者や財政が少なくなるため、地域サービスの質が低下する恐れがあります。それにより、バスや電車等の公共交通機関がなくなったり、プールや公園等の公共施設が古いままになったりしています。

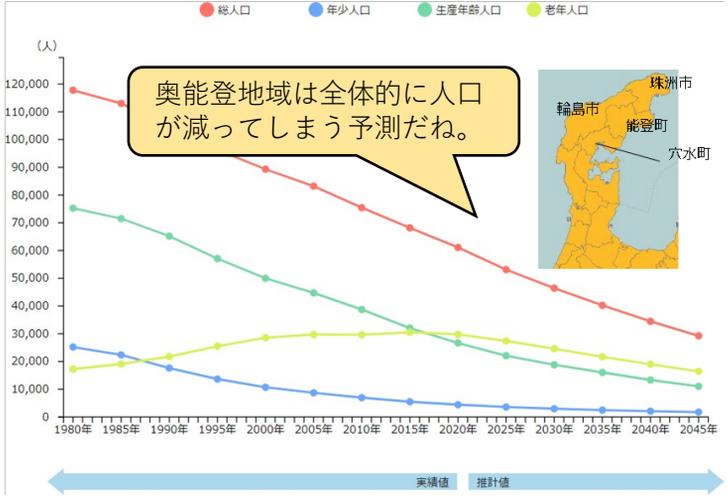
そのため、地域の人口や人口推移、どの年齢層が多いのか・少ないかを把握し、なぜ人口が減ってしまうのか、どのようにすれば人口を維持できるのかについて、考えることが大切になります。

人口ピラミッドを表示 (石川県珠洲市)



少子高齢化が一目でわかるよ。将来、どうしたらよいだらう。

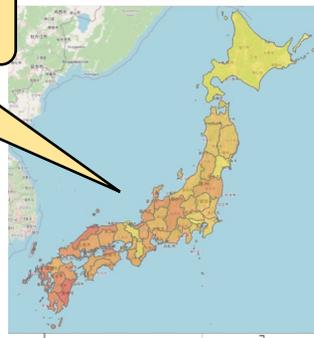
複数地域を合算した人口推移を表示 (「奥能登」4市町 (珠洲市、輪島市、能登町、穴水町))



奥能登地域は全体的に人口が減ってしまう予測だね。

南西部の方が、合計特殊出生率が高いね。

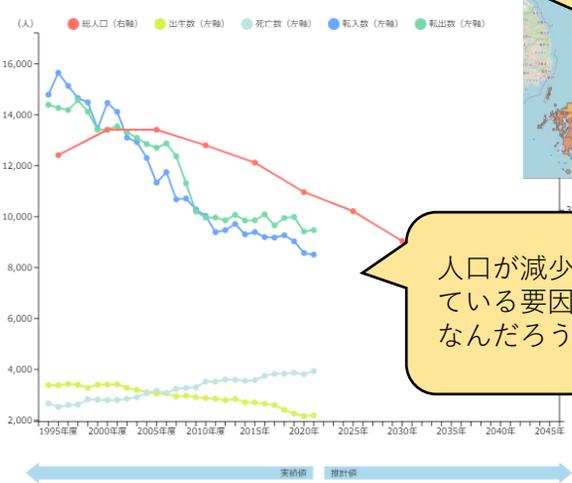
合計特殊出生率ヒートマップで表示



合計特殊出生率(一人の女性が生涯に産む子どもの数)が下がっているため、人口もそれに伴い減っているね。

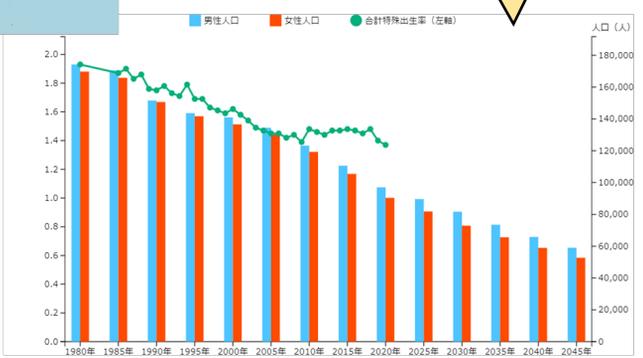
出生数・死亡数 / 転入数・転出数

高知県高知市



人口が減少している要因はなんだろう。

合計特殊出生率と人口(20~39歳)の推移を表示 (山形県)



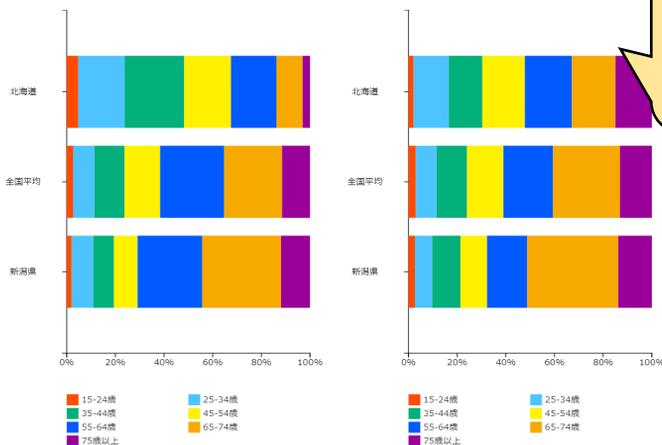


産業構造マップ（水産業）では、漁業従事者の年齢構成や民宿・海面漁業の就業者数の減少や、民宿・遊漁船数、経営体数などのデータから、地域の漁業について把握することができます。

経営体数の減少や漁業従業者の高齢化から、将来、自衛官や海保など、漁業や海に関わる仕事が衰退していつてしまう可能性があります。

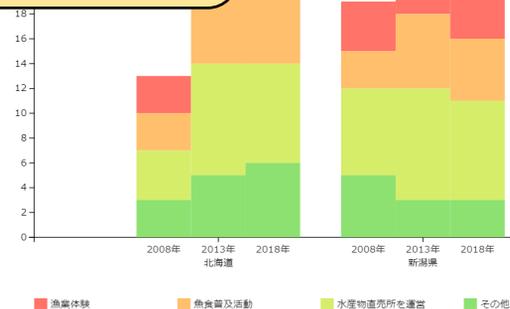
日本は海に囲まれた島国であり、広大な海は日本の重要な資源です。環境面、経済面でも海の豊かさを守っていく必要があります。

内水面漁業従事者の年齢構成



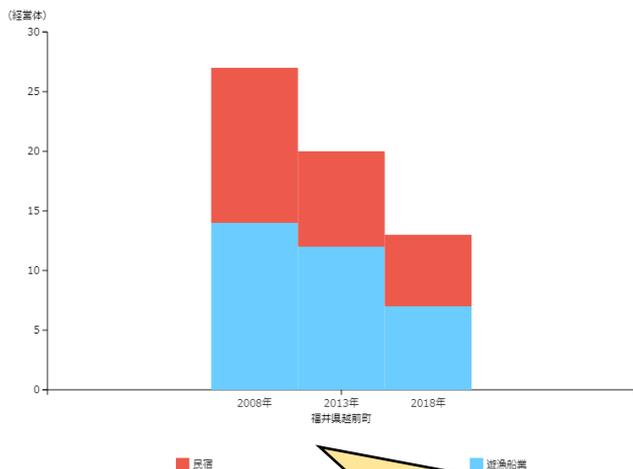
漁業活性化の取組を行っている漁協数

北海道は、全国と比べて65歳以上の割合が小さいね。若い漁業者が多いのはなぜだろう。



民宿・遊漁船業を営む経営体数

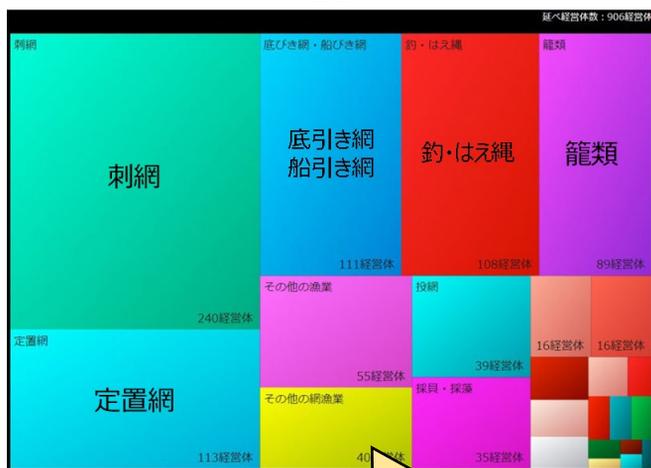
指定地域: 福井県越前町



海の豊かさを守っていくためには、漁獲だけではなく、海と触れ合う機会を増やすような取り組みも重要です。でも漁港周辺の民宿や遊漁船業を営む経営体数が減ってしまっているね。

内水面漁業種類別・養殖種類別延べ経営体数

(2018年)
滋賀県



自地域では、どんな種類の漁業が盛んなんだろう。それはどうしてかな。どんな魚が捕れるのかな。

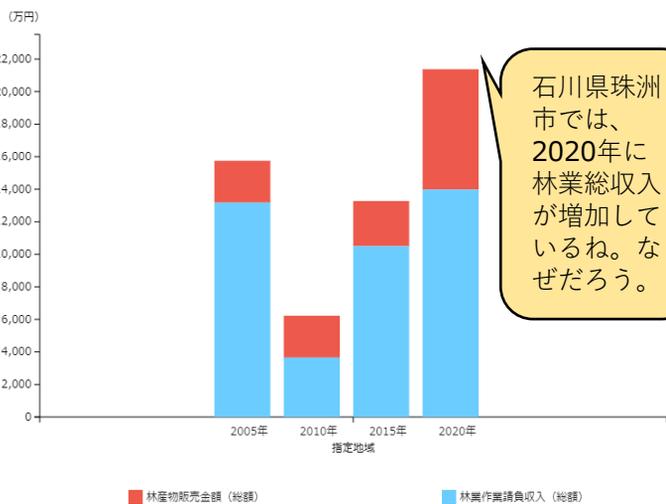


産業構造マップ（林業）では、地域の林業収入、林業作業日数、保有山林面積などのデータから、地域の林業の実態を把握することができます。

林業は山を守り、木材資源を有効に活用するうえで、重要な産業です。自地域の林業の状況について調べてみましょう。

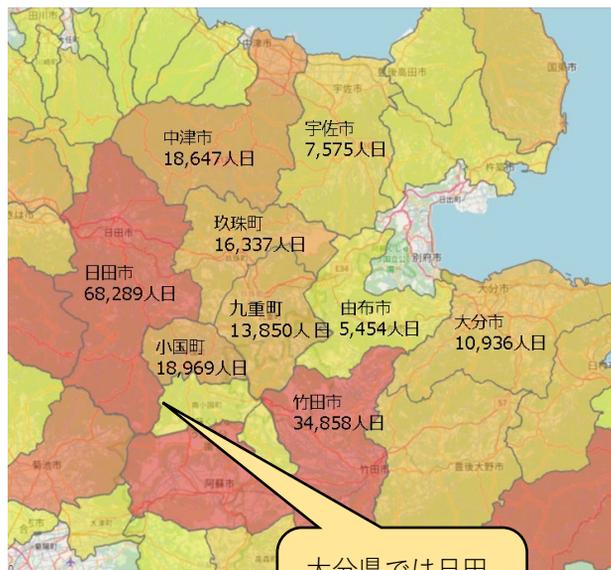
林業総収入（総額）

指定地域：石川県珠洲市



石川県珠洲市では、2020年に林業総収入が増加しているね。なぜだろう。

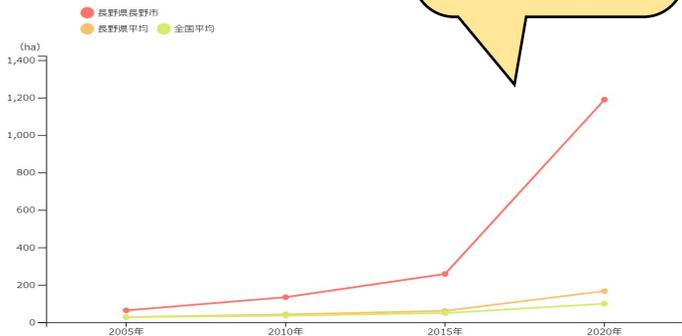
年間延べ林業作業日数



大分県では日田市が一番林業が盛んだね。

保有山林面積（経営体あたり）

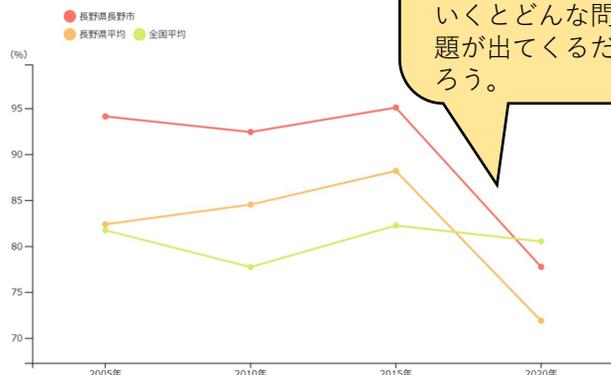
指定地域：長野県長野市



長野県長野市では、経営体あたり保有山林面積が県平均、全国平均を大きく上回って大規模化しているね。

林業作業実施率

指定地域：長野県長野市



長野県長野市では、林業の作業が減ってしまったね。原因はなんだろう。このまま減っていくとどんな問題が出てくるだろう。



～学校教育におけるデータ可視化ツールの活用～

ORESAS・RAIDAが活用可能な授業科目の一例



地域のデータから何を読み取り、どのように強み・課題を分析しますか？
RESASを用いることで楽しくデータ分析の基礎を学ぶことができます。

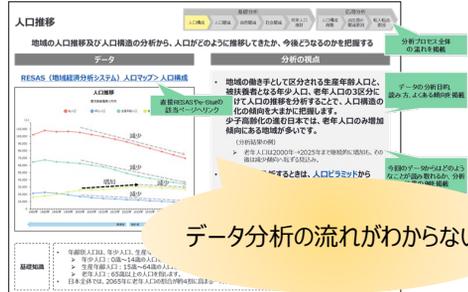
地域経済分析システムRESASの利活用サイト
RESAS Portal

“RESAS Portal”で検索 (<https://resas-portal.go.jp/>)

地域経済に関するデータの利活用手法を案内するポータルサイト。



地域で直面している様々な地域課題について、データから地域の解決すべき課題を洗い出し、取り組むべき施策を検討する、データ分析の視点や分析の流れを紹介。



“RESAS”で検索
(<https://resas.go.jp/>)

地域経済の構造データ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）を地図やグラフで分かりやすく見える化したデータ可視化のウェブサイト。

地元の産業を活性化！
地元で盛んな産業は？



“RAIDA”で検索
(<https://raida.go.jp/>)

データにより地域課題を捉え、分析・考察することをサポートし、施策目標の達成を後押しするプラットフォーム

感染症回復：旅行
都道府県別の動向



RESAS副教材



RESAS for Teachers <https://teacher.resas-portal.go.jp/>



地方のチェンジ・メイカー育成プログラム(全8時間)

基礎的な探究学習の教材です。身近な地域から課題を設定し、解決することを目的としたプログラムです。
「地方創生政策アイデアコンテスト」に対応しています。

- 地方創生政策アイデアコンテスト
- 探究学習
- 課題解決学習
- 思考力
- 創造力
- プレゼンテーション能力
- P.FBL
- 情報活用能力

学習指導簿



RESASを活用した
授業例・教材を紹介

地方創生☆政策アイデアコンテスト



地方創生☆政策アイデアコンテスト
<https://contest.resas-portal.go.jp/>



地元の特産品を使っ
たお菓子を商品化

データから地域の
課題を見つける

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022
地方創生担当大臣賞 高校生・中学生以下部門

心は、磨いてまはらん♪お菓子を自動車でリフレッシュ
電通高等学校 北海道釧路高等学校 札幌ビジネス
道橋まゆみ、小森有、劉雲

コロナ禍による観光客減少、自業による人々の心傷に大きく影響。
「お菓子を自動車でリフレッシュ」は、2021年10月のTo-Town事業の終了と共に、観光が再開
したことを契機、

①「政策アイデア」コンテストに選出し、地元お菓子の販売促進の観点からバスで走る
お菓子作り、アプリで注文を可能に、お菓子を販売する「お菓子」から地域活性化のため、
タブレットを活用し、車で自動販売機を利用した販路を提案。

②「データ分析」の観点から、観光客の減少を把握し、観光客の増加を促すための施策を提案。

③「データ分析」の観点から、観光客の減少を把握し、観光客の増加を促すための施策を提案。

データ分析セミナー



<https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/datasetseminar.html>

地方創生

データ分析セミナー

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局では、地域におけるデータ活用を促進
オンラインセミナーを開催しています。当ページでは、セミナーの動画と資料を公開して
います。

リアルタイムで
オンライン受講

期	テーマ・講師	動画 (YouTube)	資料 (PDF)	資料 (PDF)
第1回 (2020.12.3)	地域経済分析に基づく自由市場マ ーケティング (米原尚典 岡山県立大)	動画をダウンロード (YouTubeサイト)	動画をダウンロード (YouTubeサイト)	資料 (PDF)
第2回 (2021.10)	コロナ下で、あるメインイベント開 演について考える (UNTO 小原 健太郎)	動画をダウンロード (YouTubeサイト)	動画をダウンロード (YouTubeサイト)	資料 (PDF)

地域経済のデータの扱い方
を学ぶ資料、動画を公開

RESAS研修



https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/information/index_keisank_yoku_madoguchi.html

＜沼津駅周辺事業所立地状況＞

＜沼津駅周辺の飲食店割合＞

資料
12枚

RESASの使い方説明

講義や
グループワーク



データ活用全般のご相談はこちら

内閣官房
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
内閣府地方創生推進室 ビッグデータチーム

お問い合わせフォーム

<https://form.cao.go.jp/chiiki/opinion-0171.html>
Tel:03-3581-4541



Facebook/YouTube/X/Instagramでも情報発信中



<https://www.facebook.com/cascaobdt/>
「ビッグデータチーム」で検索！



<https://www.youtube.com/channel/UCkwyDhyj6DifwkeG8C6bkew>
「RESASチャンネル」で検索！



https://twitter.com/RESAS_official
「@RESAS_official」で検索！



https://www.instagram.com/resas_official/
「@resas_official」で検索！



<https://nmg.cao.go.jp/cao022/subscribe.php>
「RESAS最新情報メールマガジン」に登録！

全国にRESASの活用方法を案内する窓口を設置しています！
～各地域のRESAS活用事例のご相談はこちらまで～

地域	担当部局	電話番号
北海道経済産業局	総務企画部 企画調査課	011-709-1775
東北経済産業局	総務企画部 企画調査課	022-221-4861
関東経済産業局	地域経済部 地域振興課	048-600-0249
中部経済産業局	地域経済部 地域振興・人材政策課	052-951-8457
近畿経済産業局	地域経済部 地域連携推進課	06-6966-6013
中国経済産業局	総務企画部 企画調査課	082-224-5626
四国経済産業局	総務企画部 企画調査課	087-811-8507
九州経済産業局	地域経済部 地域経済課	092-482-5574
内閣府沖縄総合事務局	経済産業部 企画振興課	098-866-1727

～他データサイト・ツールの紹介～

★キッズ・すたっと～探そう統計データ～

- ・URL : <https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/>
- ・小中学生向け統計データ検索サイト

★Data StaRt (データ・スタート)

- ・URL : <https://www.stat.go.jp/dstart/>
- ・総務省統計局が所管する、地方公共団体のためのデータ利活用支援サイト

★持続可能な開発目標 (SDGs) 報告2023 : 特別版

- ・URL : https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_report/
- ・国際連合広報センターが出している報告書
- ・概要資料に、SDGsに関する様々なデータが掲載されている

★海しる (海洋状況表示システム)

- ・URL : <https://www.msil.go.jp/msil/htm/topwindow.html>
- ・「14海の豊かさを守ろう」の観点から利用可能
- ・小中学生対象コンテンツあり

★地域経済循環分析

- ・URL : <http://chiikijunkan.env.go.jp/manabu/bunseki/>
- ・環境省が提供する、地域経済の循環をデータで見るシステム
- ・RESASにも「地域経済循環マップ」として掲載されている

★琉球大学「日本の生物多様性情報システム」

- ・URL : <https://www.u-ryukyu.ac.jp/news/13037/>
<https://biodiversity-map.thinknature-japan.com/>
- ・高校生に身近な題材を扱っている